

Smart Tools

JMS シリーズのネットワークカメラと NVR 専用
設定ツール








JMS-ST 取扱説明書

本製品を正しくご使用いただくために、必ずご使用前に本取扱説明書をお読みください。

第 1.00 版

JOBLE

目次

第 1 章 はじめに	1
1.1 はじめに	1
1.2 特 徴	1
1.3 動作環境	1
第 2 章 インストール	2
2.1 インストール	2
2.2 アンインストール	3
第 3 章 操作と設定	4
3.1 IPC Tools	4
3.1.1 ネットワーク 	6
3.1.2 設定 	7
3.1.2.1 ビデオ	7
3.1.2.2 オーディオ	8
3.1.2.3 システム	8
3.1.2.4 ユーザー	9
3.1.2.5 OSD	9
3.1.2.6 ネットワーク	10
3.1.2.7 フィッシュアイ	10
3.1.3 プレビュー 	11
3.1.4 アップグレード 	12
3.2 NVR Tools	13
3.2.1 ネットワーク 	14
3.2.2 設定 	14
3.2.2.1 システム	15
3.2.2.2 ユーザー	15
3.2.3 アップグレード	15
3.2.4 状態 	16
3.3 Calculations	17
3.3.1 与えられたディスク容量	17
3.3.2 与えられた録画時間	19

第1章 はじめに

1.1 はじめに

Smart Tools は、ネットワーク環境を学習し、LAN に接続された JMS シリーズのネットワークカメラと NVR を自動的に検索する強力な支援ソフトウェアです。デバイスの設定変更、ファームウェアのアップグレードを簡単に行うことができます。複数の JMS シリーズをお使いの場合のデバイス設定にぜひご活用ください。また、録画に必要な容量の計算をする機能も備えております。

本取扱説明書では機能、設定方法、操作方法について説明します。正しく安全にご使用いただくために、操作の前に本書をよくお読みください。

1.2 特 徴

- 革新的なユーザーインターフェース
- IPC Tools(ネットワークカメラツール)、NVR Tools(NVR ツール)、Calculators(計算ツール)からなり、導入も使用も簡単
- デバイスを賢く検索。検索用フィルターも充実
- JMS シリーズのカメラと NVR のファームウェアは簡単に一括でアップグレード可能
- グループ内のカメラの映像/画像パラメータを効率的に設定可能
- カメラの IP アドレス、DDNS など、便利なネットワーク設定機能
- NVR のネットワーク変更と接続状況を表示
- 録画に必要な容量計算機能

1.3 動作環境

OS : Windows Vista/7/8/10/Server 2000/Server 2008

CPU : 1.66GHz 以上

メモリー : 1GB 以上

グラフィックメモリー : 128MB 以上

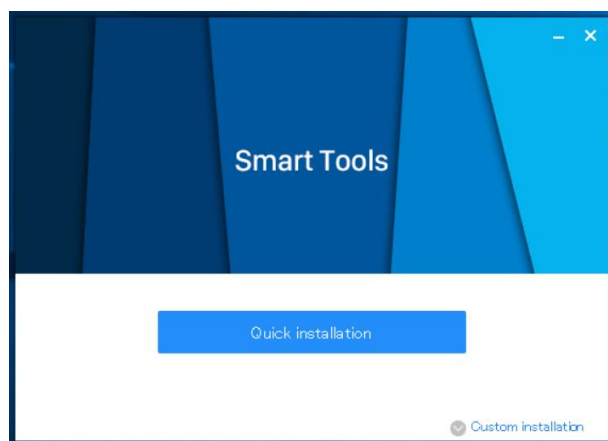
インターネットプロトコル : TCP/IP

第2章 インストール

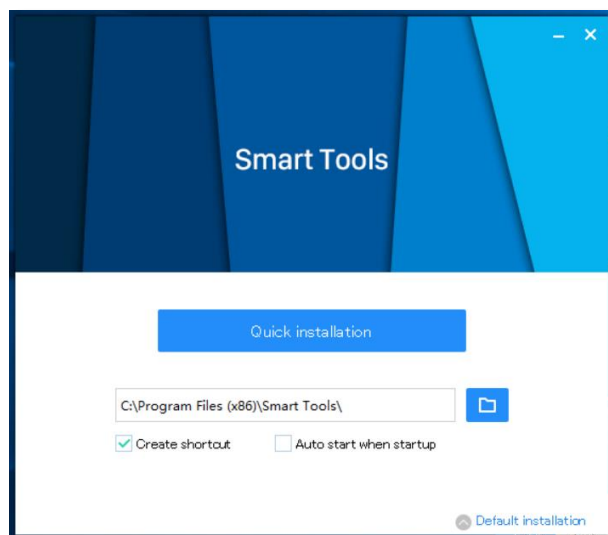
2.1 インストール

インストール用実行ファイルをダブルクリックし、インストールを実行してください。
インストールが完了すると、スタートメニュー、デスクトップにプログラムが追加されます。

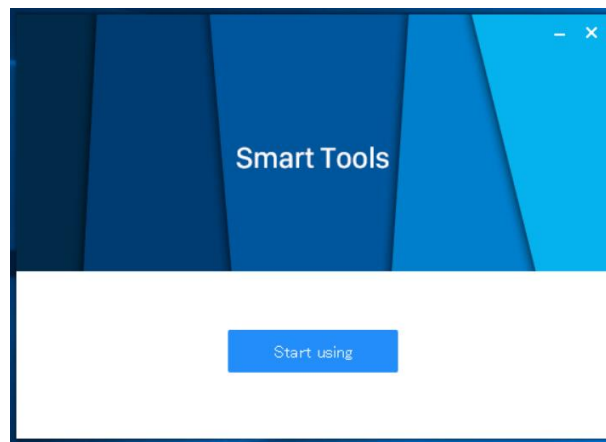
ステップ 1：インストール用実行ファイルを実行すると、インストール画面が表示されます。



ステップ 2：インストール先を変更したい場合は右下の「Custom installation」をクリックし、保存先を指定します。デフォルトのままで良い場合は右下の「Default installation」をクリックします。デスクトップにショートカットを作成する場合は「Create shortcut」にチェックを入れます。Windows 起動時に本ソフトも起動する場合は「Auto start when startup」にチェックを入れます。



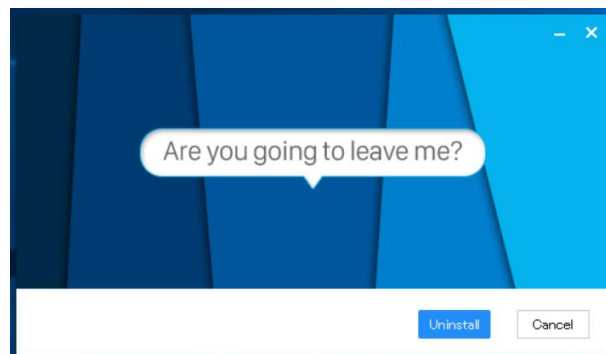
ステップ 3 : 「Quick Installation」 をクリックするとインストールされます。インストールが完了すると以下の画面になるので、「Start using」 をクリックします。ソフトが起動します。



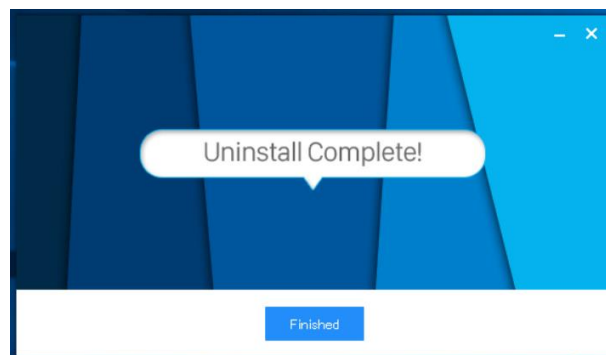
2.2 アンインストール

ご使用の Windows のバージョンによりアンインストール手順が異なります。詳しくはご使用の Windows のマニュアルをご覧ください。

Windows 上でスマートツールをアンインストールすると、以下の画面が表示されます。



「Uninstall」 ボタンをクリックするとアンインストールが開始され、完了すると以下の画面が表示されます。



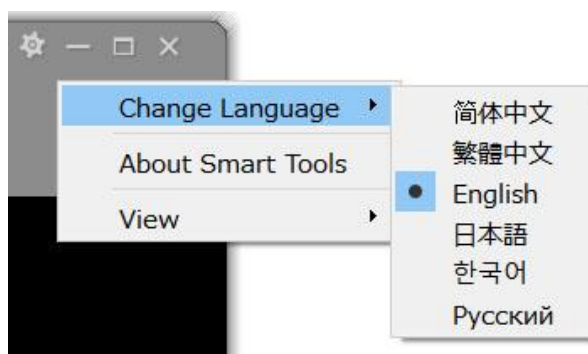
「Finished」 をクリックしてアンインストールは完了です。

第3章 操作と設定

起動直後は以下のホーム画面が表示されます。



インストール直後は英語の設定になっているので、日本語に変更します。右上の⚙️をクリックし、「Change Language」→「日本語」にします。



3.1 IPC Tools

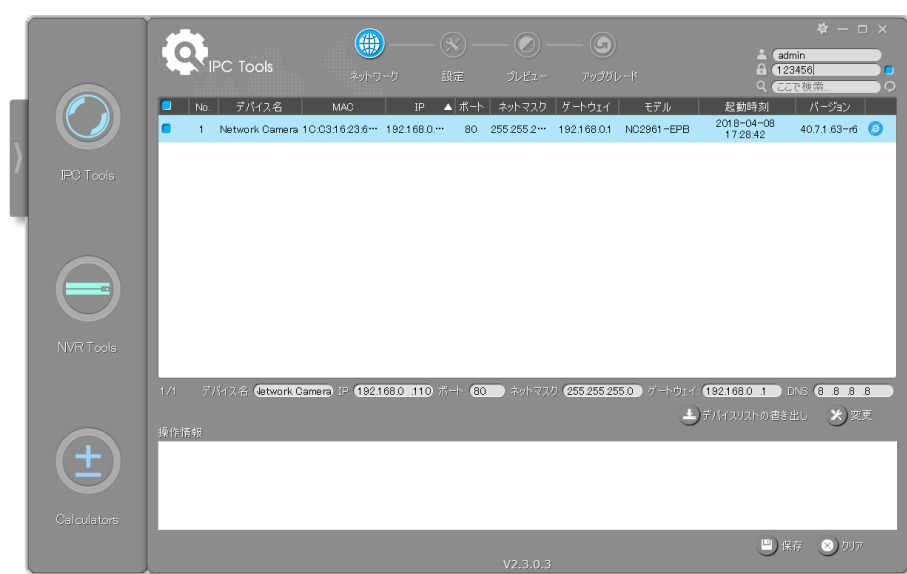
IPC は Internet Protocol Camera、すなわちネットワークカメラのことです。ここではネットワーク上にある JMS シリーズのカメラを自動的に検出し、カメラの IP アドレス、ファームウェアのアップグレードなどが行えます。

特 徴

- 単独または一括でのネットワーク設定が可能
- 一括でカメラのファームウェアのアップグレードが可能
- 魚眼カメラの設定に対応
- デバイス名の一括変更が可能
- 一括してメイン/サブ/サードストリームの設定変更が可能

- 一括してオーディオ設定が可能
- 一括してユーザー名とパスワードの変更が可能
- 一括して時間の設定変更が可能
- 一括して OSD の設定が可能
- 一括して HTTP/RTSP ポートの設定が可能
- 一括して DDNS の設定が可能
- 一括してカメラの再起動や設定復元が可能
- 一括して映像設定が可能
- 明るさ/コントラスト/彩度/シャープネス/ノイズ除去/露出レベル/露出時間/昼・夜モード/電源周波数/ワイドダイナミックレンジ/ローカル表示ビデオの設定が可能

ホーム画面の「IP Tools」ボタンをクリックすると IP Tools に移行します。




アイコン	機 能
	ホームボタン ホーム画面に戻ります。
	設定ボタン 言語、解像度の変更、バージョンの確認ができます。
	ウィンドウの最小化/最大化/閉じる
	ネットワーク IP アドレスなどネットワーク関連の変更ができます。
	設定 映像、音声など一般的な設定ができます。
	プレビュー 映像の確認、映像の設定等ができます。
	アップグレード ファームウェアのアップグレード、再起動等ができます。
	カメラにログインするためのユーザー名とパスワードを入力してください。 正しく入力しないとカメラに対する操作ができません。
	検索条件(デバイス名、MAC アドレス、IP アドレス等)を入力すると、 素早く見つけることができます。
	検索のやり直しをします。
	メインメニューの開閉ボタン 左側のメインメニュー画面を開いたり、閉じたりします。

3.1.1 ネットワーク


ここでは IP アドレスなどネットワーク関連の設定が行えます。

ステップ 1：画面上部の  をクリックし、ネットワーク設定画面に入ります。(①)

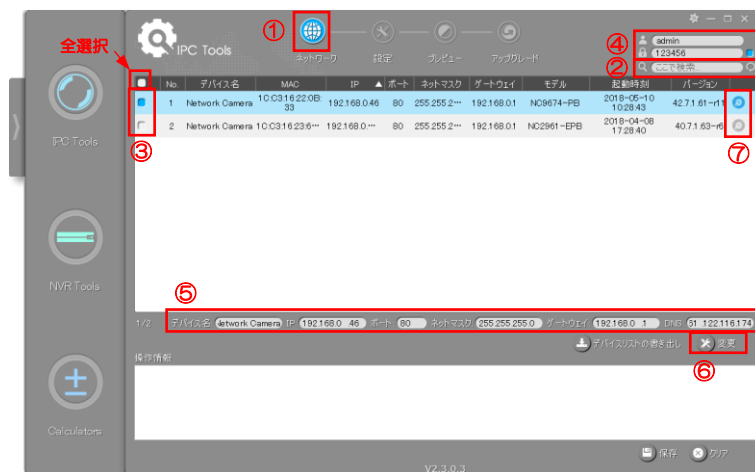
ステップ 2：右上の で MAC アドレスなどから対象のカメラを検索します。(②)


ステップ 3：検索されたカメラの中で値を変更したいカメラの左の口を  にします。(③)

ステップ 4：選択したカメラにログインするためのユーザー名とパスワードを入力します。(④)


ステップ 5：変更したい項目を変更し(⑤)、 をクリックしてください。(⑥)

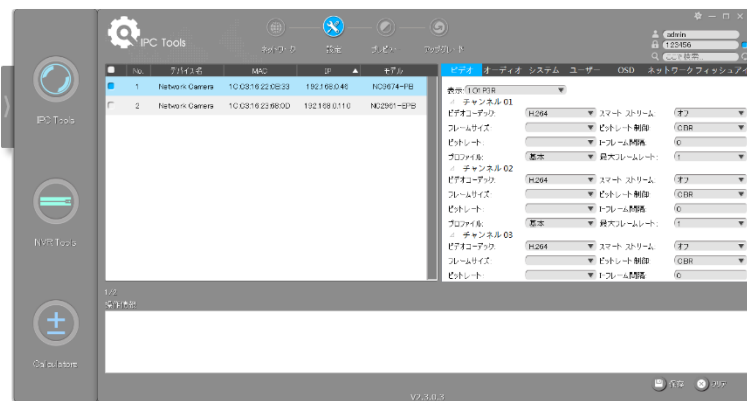
ステップ 6：ブラウザーボタンでカメラの Web UI 画面にジャンプできます。(⑦)



	項 目	機 能
ネットワーク	全選択	口を  にすると全デバイスを選択
	デバイス名	デバイス名を変更
	IP	IP アドレスを変更
	ポート	ポート番号を変更
	ネットマスク	ネットマスクを変更
	ゲートウェイ	ゲートウェイを変更
	DNS	DNS サーバーを変更
操作情報	デバイスリストの書き出し	選択したデバイスのリストを出力
	変更	変更結果を保存
	保存	操作情報のログを保存
	クリア	操作情報をクリア

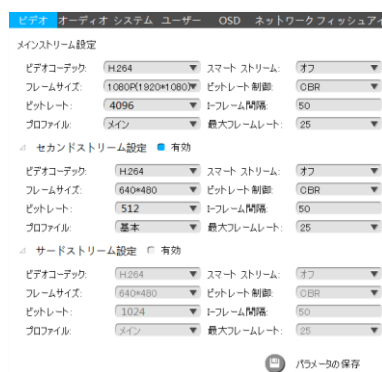
3.1.2 設定

ここではビデオ、オーディオ、システム、ユーザー、OSD、ネットワーク、魚眼カメラのパラメータ設定が行えます。画面上部のをクリックし、設定画面に入ります



3.1.2.1 ビデオ

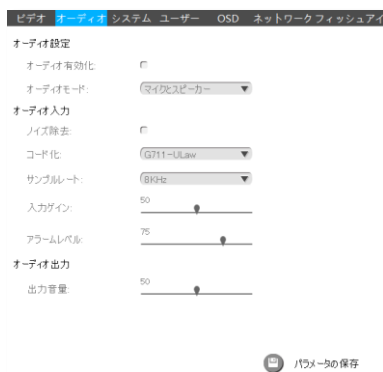
ここではメインストリーム、サブストリーム、サードストリームの設定が可能です。



項目	機能
ビデオコーデック	H.265(カメラが対応の場合)/H.264/MJPEG/MPEG4(カメラが対応の場合)から選択
フレームサイズ	カメラの解像度を選択
ビットレート	伝送するビットレートを設定
プロファイル	基本/メイン/高い(H.264のみ対応)から選択
スマート ストリーム	スマートストリーム(高品質を維持しつつ帯域幅と保存容量を大幅に削減できるコーデック)の有効/無効を選択
レベル	スマート ストリームをオンにした場合に表示され、レベルを 10 段階で調整
ビットレート制御	CBR(Constant Bitrate 固定ビットレート) VBR(Variable Bitrate 可変ビットレート)から選択
トフレーム間隔	1~120 で設定
最大フレームレート	最大のフレームレートを設定

3.1.2.2 オーディオ

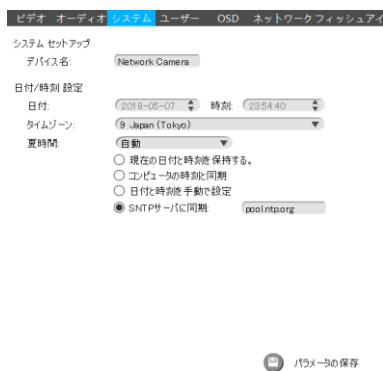
ここではカメラのオーディオの設定が可能です。



項目	機能
オーディオ有効化	オーディオの有効/無効を設定
オーディオモード	マイクのみ/スピーカーのみ/マイクとスピーカーから選択
ノイズ除去	ノイズ除去の有効/無効を設定
コード化	音声コーデックを G711-ULaw、G711-ALaw、AAC LC から選択
サンプルレート	8kHz/16kHz から選択
入力ゲイン	入力ゲインを 0~100 で設定
アラームレベル	アラームを発動するレベルを 0~100 で設定
出力音量	出力音量を 0~100 で設定

3.1.2.3 システム

ここではシステムに関する設定が可能です。



項目	機能
デバイス名	カメラの名称を変更
現在の日付と時刻を保持する	現在の日付と時刻を変更しない場合はここをチェック
コンピュータの時刻と同期	カメラの時刻を接続中のコンピュータと同期する場合はここをチェック
日付と時刻を手動で設定	手動で設定する場合はここをチェックし、日付、タイムゾーンを変更
SNTP サーバーに同期	日付と時刻を SNTP で自動設定する場合はここをチェック

3.1.2.4 ユーザー

ここではカメラの管理者の設定が可能です。



項 目	機 能
ユーザー名	管理者名を変更
パスワード	管理者のパスワードを変更
パスワード確認	変更したパスワードを確認のため再度入力
パラメータの保存	保存をクリックし、変更を有効化

3.1.2.5 OSD

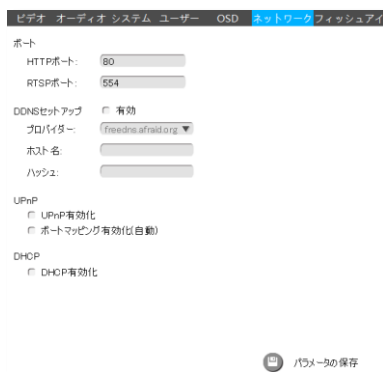
ここでは画面に表示する情報について設定が可能です。



項 目	機 能
ビデオストリーム	OSD 表示するストリームを選択
フォントサイズ	フォントサイズを最小/小/中/大/最大/自動から選択
ビデオタイトル	表示するタイトルを入力
テキスト位置	ビデオタイトルを表示する位置を上左側/上右側/下左側/下右側から選択
タイムスタンプ表示	時間表示の有無を選択
日付位置	日付を表示する位置を上左側/上右側/下左側/下右側から選択
日付形式	日付の形式を YYYY-MM-DD、MM/DD/YYYY、DD/MM/YYYY から選択
他のストリームにコピー	設定内容を別のストリームにコピー

3.1.2.6 ネットワーク

ここではネットワークに関する設定が可能です。



項目	機能
ポート	HTTP ポートと RTSP ポートを設定
DDNS セットアップ	DDNS の設定
UPnP	UPnP を有効にするとルーターのポートマッピングを自動設定
DHCP	DHCP を有効にすると DHCP サーバーから IP アドレスなどを自動取得

3.1.2.7 フィッシュアイ

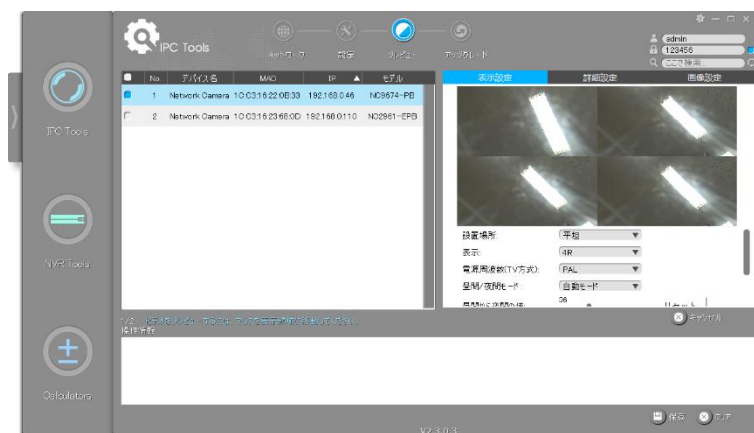
ここでは魚眼カメラに関する設定が可能です。



項目	機能
互換モード	バンドルストリームモード、マルチチャンネルモードから選択 バンドルストリームモード：全チャンネルを 1 つにまとめた後、NVR に送ります。こちらは互換性があります。こちらの設定を推奨します。 マルチチャンネルモード：全チャンネルを個別のチャンネルとして NVR に送ります。チャンネルを別々に扱うことが可能です。
ズーム状態	ズームの状態を示す OSD の表示時間を設定 2 秒/5 秒/10 秒/常に関/常に閉じるから選択
プリセット状態	プリセットの状態を示す OSD の表示時間を設定 2 秒/5 秒/10 秒/常に関/常に閉じるから選択
巡回状態	巡回の状態を示す OSD の表示時間を設定 常に関/常に閉じるから選択
自動スキャン状態	自動スキャンの状態を示す表示時間を設定 常に関/常に閉じるから選択

3.1.3 プレビュー

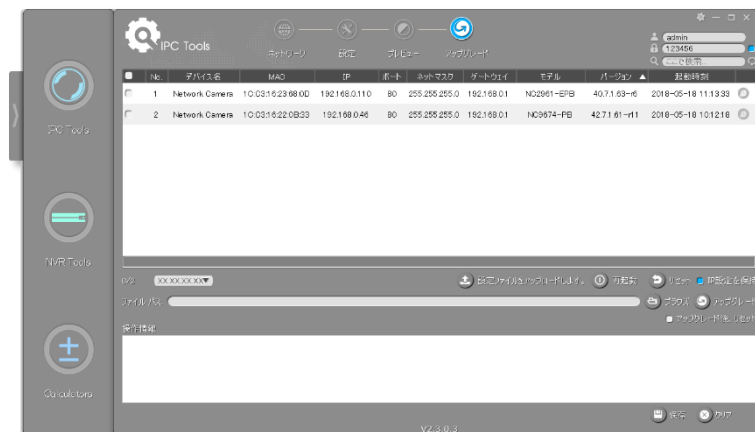
ここでは、映像のパラメータに関する設定が行えます。
ライブビューはダブルクリックすると全画面表示になります。









項 目		機 能
表示設定	設置場所	カメラの設置方法を天井/壁/平坦から選択(魚眼カメラの場合のみ)
	表示	表示モードを選択(魚眼カメラの場合のみ) 1O/2P/2P/4R/1O3R/1P3R
	電源周波数 (TV 方式)	フリッカーを軽減するために NTSC(60Hz)か PAL(50Hz)から選択。 TV 方式ではなく電源周波数と同じ周波数を選択してください。
	昼間/夜間モード	夜間モード/昼間モード/自動モード/カスタマイズから選択。夜間モードは赤外線 LED が点灯し白黒に、昼間モードは赤外線 LED が消灯しカラーに、自動モードは周囲の明るさが設定した値を超えた場合に夜間か昼間モードに、カスタマイズは夜間と昼間モードを時間で設定し切り替えます。
	昼間から夜間の値	自動モードにしたときの昼間モードから夜間モードへの切り替えしきい値。
	夜間から昼間の値	自動モードにしたときの夜間モードから昼間モードへの切り替えしきい値。
	道路モード	(通常カメラの場合のみ) 道路や廊下などの細長い場所を映すモード。 オフ/90° 時計回り/90° 反時計回りから選択
	画像回転	(通常カメラの場合のみ) オフ/180° 回転/左右反転/上下反転から選択
詳細設定	IR バランスモード	IR バランスモードのオン/オフを選択 オンにすると赤外線 LED は周囲の明るさによって自動でオン/オフします。
	ホワイト バランス	環境光による白い部分の色味の歪みを補正 自動ホワイトバランス/手動ホワイトバランス/白熱ランプ/暖色光ランプ/ 自然光/蛍光灯から選択
	デジタル防曇モード	H.265 専用の機能。霧がかかった映像を補正。
	デジタル画像安定化	H.265 専用の機能。ぼやけや不安定な画像を補正。
	BLC	逆光補正。オフ/センターから選択。 オフ：視野の全範囲を計算し、適切な光補正を行う。 センター：中央に包括的な領域を自動的に追加し、必要なライト補正を行う。
	WDR	ワイドダイナミックレンジ。暗い箇所と明るい箇所の輝度差を少なくし、全体が適切な明るさで見られるようにする機能。 オフ/オン/カスタマイズから選択。 オン：レベルを低/高/自動から選択。 カスタマイズ：適用する開始と終了時刻、レベルを低/高/自動から選択
	HL	H.265 専用の機能。ハイライト補正。 オフ/一般モード/詳細モードから選択。一般と詳細モードでは HLC レベルを 0~100 で設定。
画像設定	輝度	輝度を 0~100 で設定
	コントラスト	コントラストを 0~100 で設定
	彩度	彩度を 0~100 で設定
	鮮明	シャープさを 0~100 で設定
	ノイズ低減	ノイズ低減レベルを 0~100 で設定

3.1.4 アップグレード

ここではファームウェアのアップグレードを行うことが可能です。1つのファイルで複数のカメラを同時にアップグレードすることが可能です。



アイコン	機 能
 再起動	選択したカメラを再起動します。
 リセット <input type="checkbox"/> IP設定を保持	選択したカメラを工場出荷時設定に戻します。 「IP 設定を保持」にチェックを入れておくと、IP 設定は初期化されません。
 ブラウズ	ファームウェアのアップグレードファイルや、設定ファイルを選択します。
 設定ファイルをアップロードします。	カメラを選択し、ブラウズボタンで設定ファイルを選択した後、このボタンをクリックすることで、選択したカメラに設定ファイルを適用します。
 アップグレード	カメラを選択し、ブラウズボタンでファームウェアファイルを選択した後、このボタンをクリックすると、選択したカメラのファームウェアをアップグレードします。
<input type="checkbox"/> アップグレード後、リセット	アップグレード後に選択したカメラを工場出荷時の設定に戻す場合は、ここにチェックを入れておきます。
	<p>10.XX.XX.XX : JMS-C2XXX-XX 用 20.XX.XX.XX : JMS-C3XXX-XX 用 30.XX.XX.XX : JMS-CXXXX-XXA 用 40.XX.XX.XX : JMS-CXXXX-XXB 用 42.XX.XX.XX : JMS-C8262-XXB / JMS-C9674-PB(V100)用 43.XX.XX.XX : JMS-C9674-PB(V101)用</p> <p>カメラのファームウェアをアップグレードする場合は、そのカメラに合ったファームウェアを選択してください。異なるファームウェアではアップグレードが失敗します。</p>

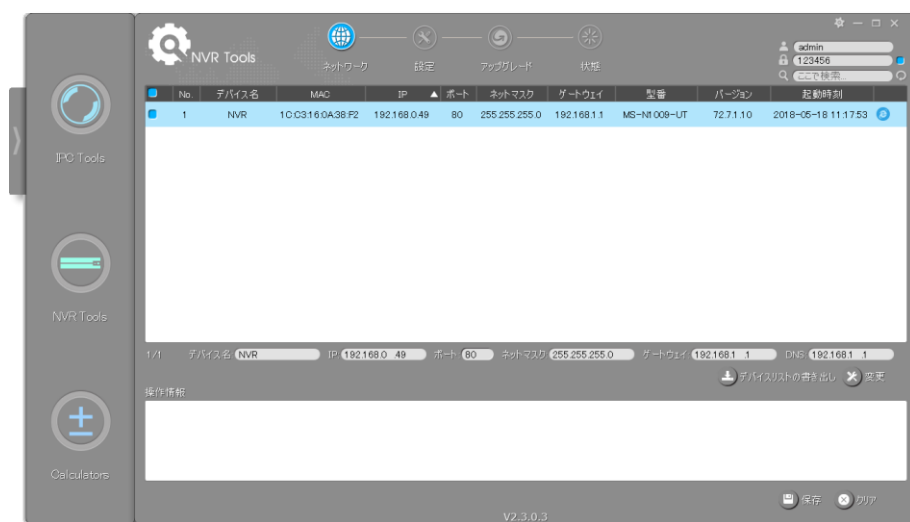
3.2 NVR Tools

ここではネット上にある JMS シリーズの NVR を自動的に検出し、NVR の IP アドレス、ファームウェアのアップグレードなどが行えます。

特 徴

- 単独または一括でのネットワーク設定が可能
- 一括で NVR のファームウェアのアップグレードが可能
- 一括でデバイス名の変更が可能
- 一括してユーザー名とパスワードの変更が可能
- 一括して再起動や設定の復元が可能
- 一括して NVR の状態取得が可能



ホーム画面の「NVR Tools」ボタンをクリックすると NVR Tools に移行します。

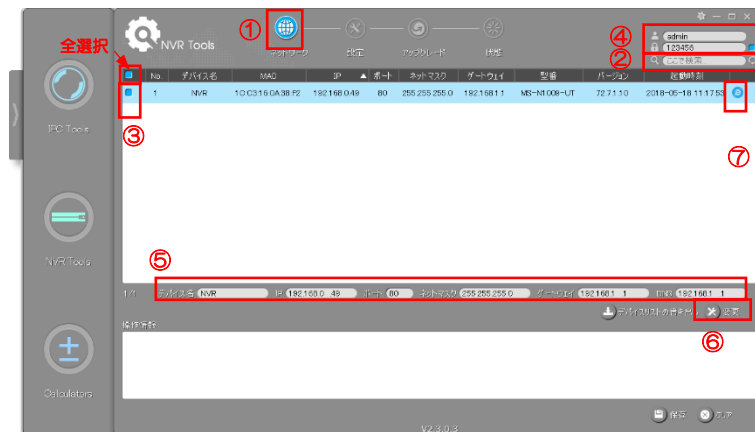


アイコン	機 能
	ホームボタン ホーム画面に戻ります。
	設定ボタン 言語、解像度の変更、バージョンの確認ができます。
	ウィンドウの最小化/最大化/閉じる
	ネットワーク IP アドレスなどネットワーク関連の変更ができます。
	設定 映像、音声など一般的な設定ができます。
	アップグレード ファームウェアのアップグレード、再起動等ができます。
	状態 NVR に接続されたカメラとそれらの MAC アドレス/IP アドレス等が確認できます。
	カメラにログインするためのユーザー名とパスワードを入力してください。 正しく入力しないとカメラに対する操作ができません。
	検索条件(デバイス名、MAC アドレス、IP アドレス等)を入力すると、 素早く見つけることができます。
	検索のやり直しをします。
	メインメニューの開閉ボタン 左側のメインメニュー画面を開いたり、閉じたりします。

3.2.1 ネットワーク


ここでは IP アドレスなどネットワーク関連の変更が行えます。

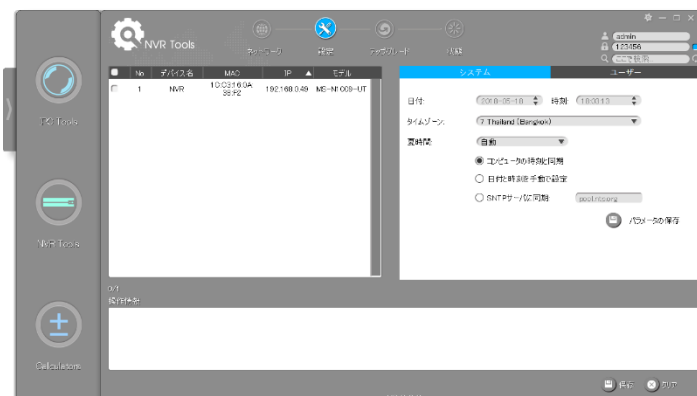
- ステップ 1：画面上部の  をクリックし、ネットワーク設定画面に入ります。(①)
- ステップ 2：右上の で MAC アドレスなどから対象の NVR を検索します。(②)
- ステップ 3：検索された NVR の中で値を変更したい NVR の左の口を ☒ にします。(③)
- ステップ 4：選択した NVR にログインするためのユーザー名とパスワードを入力します。(④)
- ステップ 5：変更したい項目を変更し(⑤)、 をクリックしてください。(⑥)
- ステップ 6：ブラウザーボタンで NVR の Web UI 画面にジャンプできます。(⑦)



	項 目	機 能
ネットワーク	全選択	<input type="checkbox"/> を <input checked="" type="checkbox"/> にすると全デバイスを選択
	デバイス名	デバイス名を変更
	IP	IP アドレスを変更
	ポート	ポート番号を変更
	ネットマスク	ネットマスクを変更
	ゲートウェイ	ゲートウェイを変更
	DNS	DNS サーバーを変更
	デバイスリストの書き出し	選択したデバイスのリストを出力
操作情報	変更	変更結果を保存
	保存	操作情報のログを保存
	クリア	操作情報をクリア

3.2.2 設定

ここではビデオ、オーディオ、システム、ユーザー、OSD、ネットワーク、魚眼カメラのパラメータ設定が行えます。画面上部の  をクリックし、設定画面に入ります



3.2.2.1 システム

ここでは NVR のシステムに関する設定が可能です。

項目	機能
タイムゾーン	タイムゾーンを選択
夏時間	夏時間を無効/自動から選択
コンピュータの時刻と同期	NVR の時刻を接続中のコンピュータと同期する場合はここをチェック
日付と時刻を手動で設定	手動で設定する場合はここをチェックし、日付、タイムゾーンを変更
SNTP サーバーに同期	日付と時刻を SNTP で自動設定する場合はここをチェック







3.2.2.2 ユーザー

ここでは NVR の管理者の設定が可能です。


項目	機能
ユーザー名	管理者名を変更
パスワード	管理者のパスワードを変更
パスワード確認	変更したパスワードを確認のため再度入力
保存	保存をクリックし、変更を有効化

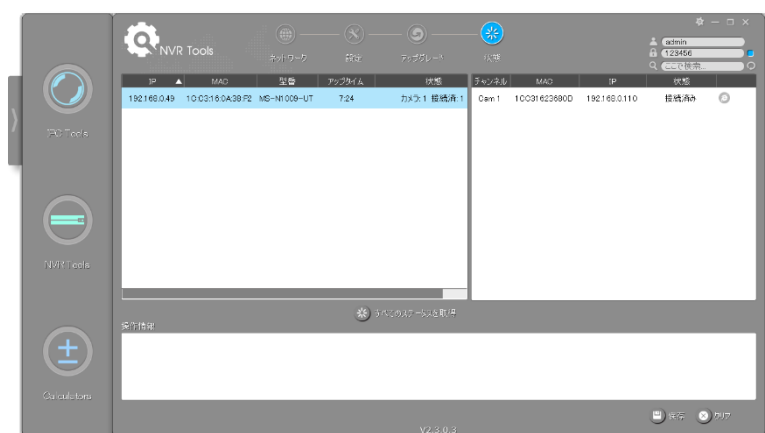
3.2.3 アップグレード

ここでは NVR のファームウェアのアップグレードを行うことが可能です。1 つのファイルで複数の NVR を同時にアップグレードすることが可能です。

アイコン	機 能
 再起動	選択した NVR を再起動します。
 リセット	選択した NVR を工場出荷時設定に戻します。
 ブラウズ	ファームウェアのアップグレードファイルや、設定ファイルを選択します。
 アップグレード	NVR を選択し、ブラウズボタンでファームウェアファイルを選択した後、このボタンをクリックすると、選択した NVR のファームウェアをアップグレードします。
 アップグレード後、リセット	アップグレード後に選択した NVR を工場出荷時の設定に戻す場合は、ここにチェックを入れておきます。
	<p>1.XX.XX.XX : JMS-N8016/8032/7016 用 2.XX.XX.XX : JMS-N5008 用 30.XX.XX.XX : JMS-N5016 用 31.XX.XX.XX : JMS-N1004/1008 用 61.XX.XX.XX : JMS-MSN1009-UT 用 71.XX.XX.XX : JMS-NXXXX-U(P)H 用 72.XX.XX.XX : JMS-NXXXX-UPT 用</p> <p>NVR のファームウェアをアップグレードする場合は、その NVR に合ったファームウェアを選択してください。異なるファームウェアではアップグレードが失敗します。</p>

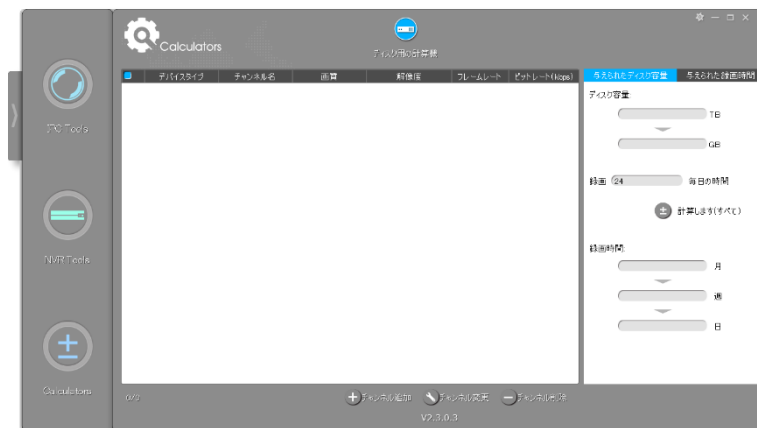
3.2.4 状態

ここでは NVR のチャンネルの状態をチェックすることが可能です。 **すべてのステータス取得** をクリックすると、同じユーザー名とパスワードをローカルで共有する NVR の状態が全て取得されます。



3.3 Calculations

ここではカメラの解像度、フレームレート、ビットレートと、カメラの台数を設定した場合に、今あるディスクに録画できる時間の計算、また録画したい時間分のディスク容量を簡単に計算することができます。



アイコン	機 能
	ホームボタン ホーム画面に戻ります。
	設定ボタン 言語、解像度の変更、バージョンの確認ができます。
	ウィンドウの最小化/最大化/閉じる
	メインメニューの開閉ボタン 左側のメインメニュー画面を開いたり、閉じたりします。



3.3.1 与えられたディスク容量

ここでは所定のディスク容量に応じた記録時間を計算します。


ステップ 1：チャンネル追加

計算の元になるカメラを追加します。**+チャンネル追加**をクリックするとチャンネル追加のウィンドウがポップアップ表示されます。

ステップ 2：チャンネルの設定

使用するカメラに合わせ、解像度、フレームレート、ビットレートを変更します。
OK をクリックすると追加されます。必要な台数分カメラを作成します。

ステップ 3：チャンネルの変更

作成したカメラのパラメータを変更したい場合は、 をクリックし、内容を変更します。

ステップ 4：ディスク容量の計算

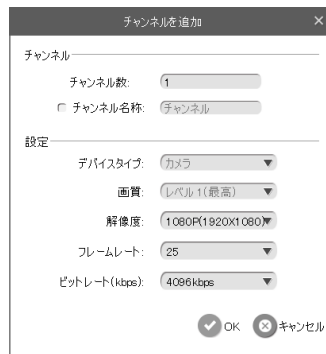
「与えられたディスク容量」のディスク容量欄に容量と、1 日に録画する時間を入力し、±ボタンをクリックします。
録画時間の欄に結果が表示されます。

3.3.2 与えられた録画時間

ここでは必要な録画時間に応じたディスク容量を計算します。

ステップ 1：チャンネル追加

計算の元になるカメラを追加します。**+チャンネル追加**をクリックするとチャンネル追加のウィンドウがポップアップ表示されます。



チャンネルを追加 dialog box. Title: チャンネルを追加. Fields: チャンネル数: 1, チャンネル名称: チャンネル. Settings: デバイスタイプ: カメラ, 画質: レベル 1 (最高), 解像度: 1080P(1920X1080), フレームレート: 25, ビットレート(kbps): 4096 kbps. Buttons: OK, キャンセル.

ステップ 2：チャンネルの設定

使用するカメラに合わせ、解像度、フレームレート、ビットレートを変更します。OK をクリックすると追加されます。必要な台数分カメラを作成します。

ステップ 3：チャンネルの変更

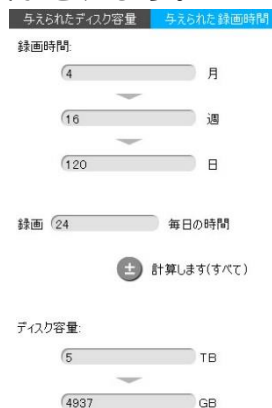
作成したカメラのパラメータを変更したい場合は、**チャンネル変更**をクリックし、内容を変更します。



チャンネル情報の変更 dialog box. Title: チャンネル情報の変更. Settings: デバイスタイプ: Camera, 画質: レベル 1 (最高), 解像度: 1080P(1920X1080), フレームレート: 25, ビットレート(kbps): 4096 kbps. Buttons: コピー, OK, キャンセル.

ステップ 4：録画時間の計算

「与えられた録画時間」の録画時間欄に録画したい日数(月または週または日)と、1 日当たりの録画時間を入力し、**±**ボタンをクリックします。ディスク容量欄に結果が表示されます。



録画時間計算画面. Top: 与えられたディスク容量, 与えられた録画時間. Fields: 録画時間: 4 月, 16 週, 120 日. Field: 録画: 24 毎日の時間. Button: ± 計算します(すべて). Field: ディスク容量: 5 TB, 4937 GB.

テクニカルサポート

サポート TEL : **044-233-0531** 月曜日～金曜日 10:00～17:00(土曜・日曜・祝日を除く)

FAX : **044-244-3288**

e-mail によるお問い合わせ : info@joble.co.jp

FAX および e-mail によるお問い合わせの場合、製品名・シリアル番号・使用環境を明記の上、症状を詳しく記載してください。

JMS シリーズのネットワークカメラと NVR 専用 設定ツール

Smart Tools

JMS-ST

取扱説明書

第 1.00 版